

令和2年度行政事業レビューシート ( 警察庁 )										
事業名	交通安全施設等整備事業の効果測定手法の検証及び見直しに係る調査研究			担当部局庁	交通局			作成責任者		
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	令和3年度	担当課室	交通規制課			交通規制課長 井澤 和生		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	社会資本整備重点計画法第7条			関係する 計画、通知等	社会資本整備重点計画(第4次)					
主要政策・施策	交通安全対策			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	交通安全施設等整備事業は、第4次社会資本整備重点計画に即し事業を行っているところ、交通安全施設等の重点的かつ効果的な整備を推進するため、毎年、新たに設置した交通安全施設等の効果測定を行い、政策評価に反映させている。同計画は、令和2年度が最終年度となり、令和3年度から、第5次社会資本整備重点計画に基づく事業の推進を予定しているところ、同計画目標を客観的、定量的に評価するため、現行の効果測定手法の検証及び見直しを行い、新たな効果測定手法を確立する。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	第5次社会資本整備重点計画の策定に伴い、新たな効果測定手法を確立するため、課題の抽出、効果測定対象事業の選定、学識経験者等を構成員とした委員会による検討等を行い、新たな効果算出プログラムを構築するための調査研究を行う。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	0	0	0	0	0	10		
	執行額									
	執行率(%)									
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)									
	令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
警察装備費		-	10							
計		-	10							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 3 年度	
	効果測定手法の検証及び 見直しに係る調査研究	効果測定手法の検証及び 見直しに係る調査研究の取 りまとめ件数	成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	1	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	警察庁交通局調べ									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	各種報告書等の作成	活動実績	報告書数	-	-	-	-	-		
		当初見込み	報告書数	-	-	-	-	-	1	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込			
	執行数/事業数	単位当たり コスト	百万円	-	-	-				
		計算式	事業費/ 事業数		-	-	-			

政策評価	政策	安全かつ快適な交通の確保									
	施策	道路交通環境の整備									
	測定指標	定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 2 年度		
		信号機の改良等により抑止されていると推計される死傷事故件数(目標年度については第4次社会資本整備重点計画(平成27年度~令和2(平成32)年度)によるもの)	実績値	件/年	13,866	16,146	18,811	-	-		
			目標値	件/年	13,500	18,000	22,500	-	27,000		
		定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 2 年度		
		信号制御の改良により短縮されていると推計される対策実施箇所の通過時間(目標年度については第4次社会資本整備重点計画(平成27年度~令和2(平成32)年度)によるもの)	実績値	千人・時間/年	14,356	16,024	20,272	-	-		
			目標値	千人・時間/年	25,000	33,334	41,667	-	50,000		
	定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 2 年度			
	信号制御の改良により抑止されていると推計される二酸化炭素の排出量(目標年度については第4次社会資本整備重点計画(平成27年度~令和2(平成32)年度)によるもの)	実績値	t-CO2/年	24,379	27,571	34,755	-	-			
	目標値	t-CO2/年	50,001	66,668	83,334	-	100,000				
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
本事業は、令和3年度を初年度とした第5次社会資本整備重点計画に合わせて効果測定手法の見直し等を行うもので、同計画に即した政策評価を行うため必要な事業である。											
新経済・財政再生計画改革工程表 2019	取組事項	分野:	-	-							
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-	-		
	達成度	%	-	-	-	-	-	-			
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-	-		
	達成度	%	-	-	-	-	-	-			
	本事業の成果と取組事項・KPIとの関係										
-											

**事業所管部局による点検・改善**

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	交通安全施設等整備事業の効果等を評価・分析して、事業のあり方に反映させるために必要な事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	社会資本整備重点計画の推進を図るものであるため、国で行うべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	交通安全施設等整備事業の効果等を評価・分析して、事業のあり方に反映させるために必要な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	受益者は国民全体であるため妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	効果測定手法の検証及び見直しに係る調査研究を行うための経費に限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
<b>外部有識者の所見</b>			
点検対象外			
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>			
現状通り	要求に当たって検討すべき事項について、適切に検討がなされている。		
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>			
現状通り	特になし		
<b>備考</b>			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-	平成28年度	-
平成30年度	-				
平成31年度	警察庁 ( 新32 - 0004 )				

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(事業のイメージ) (令和3年度)

警察庁  
10百万円

↓

百万円

[ 調査委託 ]

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	A.			B.		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	計			0	計	

**支出先上位10者リスト**

A.

No.	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	-	

**国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト**

No.	ブロック名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契 約 額 (百万円)	契 約 方 式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	